



(仮称)

「里まち文化ステーション」

# 道の駅 くにみ

(仮称) 道の駅くにみのイメージ図が完成しました。RC造(鉄筋コンクリート構造) + 木造一部2階建ての建物で、普通車約140台・大型車約30台の駐車スペースを設けます。施設には、地元のかだものや野菜を販売する直売エリアと国産野菜を使用したメニューを取り入れたカフェレストランエリアを配置し、町の主産業である農業を活性化させ、生産・加工・販売を一連とした6次化に取り組みます。

町の農業や歴史など町を知ってもらうための情報発信エリアを整備し、特産品の桃をはじめとするくだものや阿津賀志山防曇などの町の宝物をアピールしていきます。来町者との交流の場とし、広場でのイベント開催や農業・スポーツなど各種研修の受け入れなどができるスペースを設けます。また、道路情報施設を整備し、災害時には国と連携した情報発信や被災者の受け入れなど防災機能を充実させます。東日本大震災、原発事故からの復興のシンボルとして、平成28年度の完成・オープンを目指します。

## かふえ・れすどらんエリア

くにみを味わってもらえる、メニューを取りそろえます。



## 直売エリア

国産のかだもの・野菜・加工品などの販売を行います。



## 交流&宿泊エリア

さまざまな交流ができるエリアと宿泊エリアを完備することで、町内外の方を受け入れることができます。



## ママ&キッズのエリア

町内外のママと子どもたちの憩いの場として。また、情報発信の拠点としていきます。